

平成30年度当初予算

平成29年度を第二次の行財政改革元年として位置付けて、これまで「周防大島町行政改革推進本部会議」にて協議された事業見直しや「第3次行政改革大綱実施計画」の前倒しにより事業の休廃止を行うなど、一般財源不足に対応する取組を行ってきたところです。

平成30年度の予算については、引き続きこの取組を進めるとともに「幸せに暮らせるまちづくり」のための政策実現と財政健全化、そして地方創生を目指す予算を編成しました。

将来のまちづくりのために、合併特例事業債を財源とした基金を造成し、平成30年度と平成31年度の2年間で10億円の積立を行います。また、子育て世帯の定住促進を図るため、子育て世帯向け定住住宅の建設を行い、さらに、住宅用地を安価に貸し付けすることで、定住人口の増加による地域の活性化を図ります。

平成30年度の主な事業 ～「幸せに暮らせる町づくり」の実現に向けて～

● 安心して子供を産み育てられる町

子育て世代包括支援センター事業、学校施設長寿命化計画策定事業、中学校校舎新增築事業、スクールバス整備事業、地域連携アシスタント事業、部活動指導員配置事業

● 働く意欲の湧き出る町

農業振興地域整備計画策定事業、子育て定住促進住宅建設事業、有害鳥獣捕獲事業、体験交流型観光推進事業、新規就農者確保事業、ニューフィッシャー確保育成推進事業

● 自然と環境にやさしい町

家房公衆トイレ新築事業、漁業集落排水施設長寿命化（機能保全）計画策定事業、合併浄化槽設置整備事業、東和片添地区公共下水道事業、久賀・大島地区公共下水道事業、公共下水道長寿命化計画策定事業

● 晩年を豊かで安心して過ごせる町

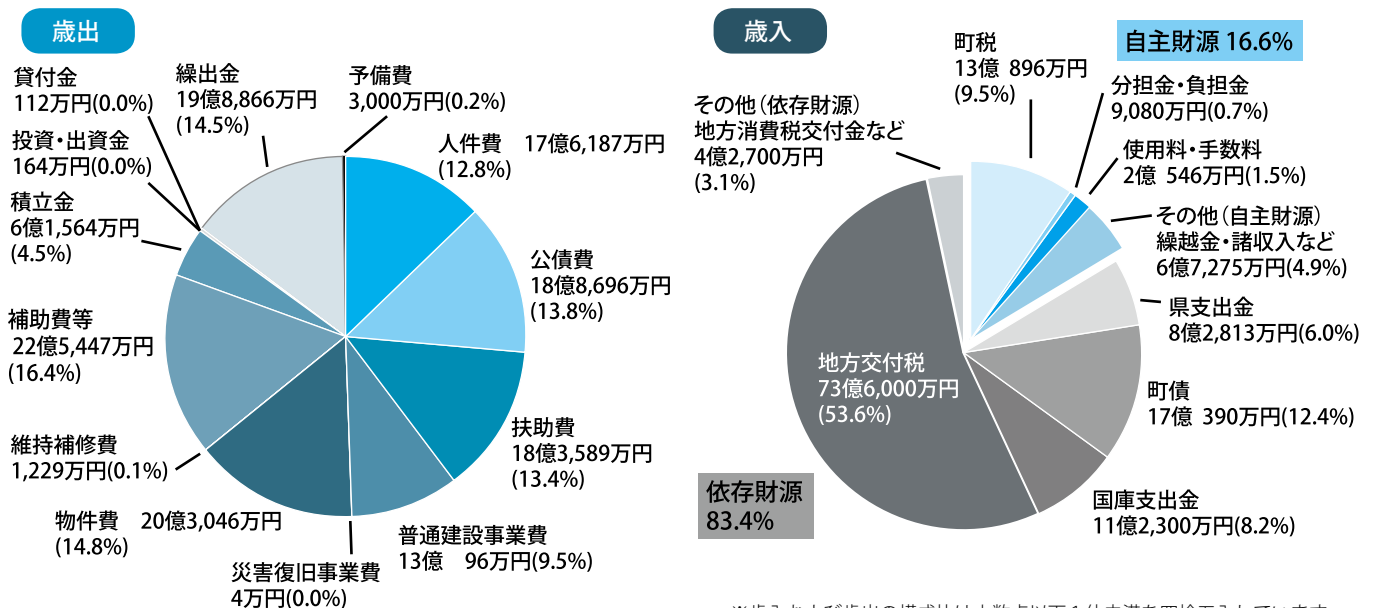
全国瞬時警報システム（J-ALERT）更新事業、給水自動車整備事業、史跡（御舟倉跡）整備事業、服部屋敷整備事業、日本ハワイ移民資料館整備事業、陸上競技場外壁塗装改修事業、耐震性防火水槽整備事業

● 次世代に素敵な未来を約束する町

合併地域振興基金積立事業、広島広域都市圏航空写真撮影事業、戸籍（平成改製原附票）電算化事業、コンビニ収納導入事業、道の駅サゼンセトとうわ改修事業、観光PRビデオ製作事業、東和総合センター空調設備等改修事業、定住促進対策事業、空家対策ローン利子補給事業、空家有効活用事業

※平成30年度に実施する主要事業については「町のよさん」と題して、広報紙で随時紹介していきます。

◆平成30年度歳入歳出当初予算（一般会計 137億2,000万円）◆



※歳入および歳出の構成比は小数点以下1位未満を四捨五入しています。